

勝山公園鷗外橋橋詰広場への公園施設設置に関する
マーケットサウンディングの結果概要

本市では勝山公園鷗外橋橋詰広場の再整備工事に合わせ、飲食物販機能を有する公園施設を設置し、河川景観を眺めながらくつろげる空間を創出することを目的として、民間活力の導入を検討しています。

民間活力の導入手法について、民間事業者の意向や公園への評価・期待、官民の役割分担、事業実施に向けての課題等を踏まえた検討を行い、今後の民間事業者の公募に向けた条件を整理するため、マーケットサウンディングを実施いたしました。

この度、上記の結果を取りまとめましたので、その概要を公表いたします。

1 実施概要

【スケジュール】

事前説明会：平成28年12月9日（金）

個別ヒアリング：平成29年1月中旬～2月下旬

【事業対象エリアの概要】

勝山公園の鷗外橋橋詰広場

勝山公園は都市公園法上、「総合公園」に位置づけられる都市公園であり、都市住民全般の休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とする公園です。さらに勝山公園はその立地、規模、敷地の内外に紫川や小倉城など様々な資源を有することから、都市の潤いや市民憩いの場、防災等の機能はもとより、都市のシンボルとしての役割も担っています。また、多彩な集客イベントの場として活用されることで、中心市街地の活性化にも寄与することを目的としています。

勝山公園の鷗外橋橋詰広場は小倉の商業地区から小倉城を遠景に鷗外橋を渡り、小倉城などの公園施設や大型商業施設リバーウォークへと至る歩行者動線の結節点として恒常的な人の流れがあります。こうした特性とともに、都市空間を流れる紫川の河川景観を一望できる広場であることから、勝山公園のエントランス空間として北九州市のシンボル公園の顔となる整備及び活用が求められています。

【マーケットサウンディングの参加者】

実施事項	実施スケジュール	事業者数
事前説明会	平成28年12月9日	7事業者
個別対話	平成29年1月17日、22日 2月15日、22日	3事業者

2 結果概要

個別対話を行った各事業者より以下のような意見がありました。

【事業期間について】

- ・10年でも可。
- ・20年でなければ建築コストなどの償却が困難。

【事業スケジュールについて】

- ・公募～事業者決定～工事まで、現スケジュールで事業実施可能である。
- ・営業開始時期は事業者提案としてほしい。

【選定方法について】

- ・事業費に影響する建築物の意匠などについては事業者選定後の協議で提案内容から大きな変更が生じないように、公募条件にできる限り詳細に明示してほしい。
- ・事業者の選定にあたっては営業内容だけでなく公共貢献についても評価してほしい。

【事業手法について】

- ・事業者の運営形態によりA、B、Cパターンの全てに希望あり。

【周辺広場利用との関係について】

- ・施設周辺広場で行われているにぎわい事業と設置管理許可で行う事業が重複しないよう調整してほしい。

3 今後の予定

民間事業者の皆様からいただいたご意見を参考に、民間活力を活かした事業手法の検討を進めます。